

川西地区市政懇談会

日 時：令和元年7月11日（木）午後1時30分～午後4時30分
会 場：黒羽庁舎 多目的ホール



懇談テーマⅠ 『安全・安心な地域社会について』

サイプレスの居住区から黒羽中学校へのバス停留所に向かう通学路の途中に山陰となる場所があり、人通りも少なく、特に冬場の下校時間帯には真っ暗になってしまうため、防犯用としての街路灯の設置をお願いしたい。

【回答】

防犯灯の新規設置につきましては、毎年5月の大田原市区長連絡協議会総会時に設置要望の取りまとめを自治会長に依頼し、要望書提出後に防犯灯の設置が可能かなどの現地踏査を行い設置しております。

今回設置の要望をいただいた箇所につきましては、既に電柱は建てられているということで、今後そこに防犯灯を設置していくという方向で考えております。

懇談テーマⅡ 『高齢者対策・医療・福祉について』

- ①自動車運転免許証自主返納推進事業について、どの位の申請があり、どの位の利用率があるのか知りたい。
- ②将来、違うサービス等を検討しているのか伺いたい。

【回答】

①高齢者運転免許証自主返納推進事業における無料乗車証を交付した実績につきましては、平成29年度は90名、平成30年度は103名、令和元年度は5月末までに16名でありました。

利用実績につきましては、市営バスにおいて無料乗車券の利用状況の統計がある平成29年10月から同年度末までで2,159件、平成30年度は5,854件、令和元年度は5月末までに1,222件の利用となっており、申請者及び無料乗車券による利用者数は増加傾向にある状況となっております。

②今後につきましては、無料乗車証の有効期間を5年と延長してからまだ間もないこと、またこの制度は免許返納の動機付けとして、代替えの交通手段となる無料乗車券を配付していること、さらには本事業の対象者とならない高齢者との公平性を考慮する必要があることから、現時点では新たな制度の検討をしておりません。

懇談テーマⅢ 『教育・文化・スポーツについて』

学校支援部会を生涯学習推進協議会の中に位置づけていることに無理があるのではないか。

学校支援部長が地域コーディネーターとして、地域間の連携を深め、より有意義な活動を展開していくためにも、生涯学習推進協議会を本来の形に戻し、学校支援に関わる組織を別な形で立ち上げた方が良いのではないか。

【回答】

元々、地区生涯学習推進協議会は学校支援を目的とした組織ではありませんでしたが、平成28年度より、地区生涯学習推進協議会から各学校の地域コーディネーターを選出していただくことを機に、組織の中に学校支援部を位置付けさせていただくようになりました。設置の形態は様々ありますが、現在、すべての協議会に学校支援部が専門部として設置されております。

本市では昨年度より全中学校区にコミュニティ・スクールを導入しております。コミュニティ・スクールは、学校運営協議会を組織し、そこで中学校区の「教育目標」や「目指す子供像」を共有し、地域住民や保護者の協働のもと、「地域とともにある学校づくり」を進めていくことをねらいとしております。

その中で、具体的に学校を支える活動の中心となって活躍をしていただきたく、中学校区で1名以上の地域コーディネーターがこの学校運営協議会の委員に選出されております。

現在、学校運営協議会での学校支援に関する活動につきましては、各地区生涯学習推進協議会の学校支援部と連動して行っていただけよう全地区に働きかけをしている途中でございますので、改めて組織を作ることにより混乱を招く恐れがあるため、新たな組織を作るのではなく、現在の組織を充実できるよう努めてまいりたいと考えております。

また、黒羽地区につきましては、1つの中学校区に4つの地区があるため、今後各地区の地域コーディネーターが集まって、情報交換や事業の連絡調整を行う機会を設けまして、学校支援を円滑に行える体制づくりに努めてまいります。

懇談会でいただいた主なご意見等（一部抜粋）

黒羽刑務所の跡地の利用について、方向性があれば伺いたい。

【回答】

刑務所につきましては、一般的には法務省が更地にして、その上で財務省に土地を引き渡し、基本的には財務省がそれを入札にかけるということで、国がそのまま持っているということではないのが一般的だというお話は聞いています。

現時点では何になるのかというのは白紙という状況でございますが、今後その地域の発展に繋がるような土地利用になっていくように国・県に要望いたします。

市のホームページにインフラの通報フォームがあるが、添付する画像に4～5メガバイトのサイズ制限がある。スマートフォンは普通のサイズで撮ると15メガくらいになってしまうため、画像を圧縮しないと添付できないという状況なので、現状に合わせて対応をしていただきたい。

【回答】

サイズ制限の確認をさせていただいて、できるようであれば早急に対応させていただきます。

⇒情報政策課補足回答

画像ファイルの容量制限を最大20メガバイトに変更いたしました。

風疹について、昭和37年から54年生まれの男性が予防接種を受けていない年代で、その年代にクーポンが配付されており、クーポンを使用すれば無料で予防接種ができるという案内をいただいている。今年度は昭和47年4月2日から54年4月1日生まれの男性にクーポンを配っているが、昭和37年4月2日から47年4月1日生まれの男性も電話をすれば前倒しでもらえるので、PRをして欲しい。

【回答】

市では万全を期したいと思っておりますので、1回ならず数回という形でPRしたいと思います。